

【学校教育目標】「笑顔いっぱい为学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.19

令和5年12月18日発行

文責 校長 市丸 明彦



モア スマイル



いじめ、教師の指導に関するアンケートへの回答 ありがとうございました

本校の学校教育目標は「笑顔いっぱいの学校づくり」です。子供たちの笑顔のため、日々の学習活動や学校生活、学校行事等に取り組んでいます。その中で、常に意識しているのは、『子供たちの笑顔』です。子供たちの心が満たされ、達成感や充実感を得ることができたのであれば、自然に笑顔があふれます。

今回、たくさんの保護者の皆様から、「いじめ」や「体罰」へのご回答をいただきました。いじめについては、「友達から悪口を言われた」や「物を隠された」等の回答がありましたが、担任より関係児童への聞き取りや指導を継続しています。また、体罰等については「ある」との回答がありませんでした。

これまでの指導をしっかりと振り返り、今後もいじめの早期発見・未然防止に努めていきます。何かありましたら、いつでも学校へご相談ください。



心温まるコンサートでした

15日（金）に人権集会を行いました。今回は、前半に学年代表の児童（1年：秀島かのんさん、2年：高松なつきさん、3年：進藤なぎさん、4年：坂井かのんさん、5年：岩本みことさん、6年：松岡れおさん）が「いじめ防止標語」を発表し、後半は長崎県平戸市を中心に活動されているアマチュアバンド「BLOWS（ブローズ）」さんにコンサートをしていただきました。

本来は4人で活動されており、ドラム&ボーカルの濱道修一さん（ダウン症）は残念ながら体調不良のため欠席されていました。しかし、3人で奏でる演奏や歌声を聞いていると、とても温かく心地いい気持ちになりました。オリジナル曲以外に子供たちが知っている曲も演奏していただき、大きな声で歌ったり、自然と手拍子をしたり…。中には体全体でリズムを取りながら歌う子もいました。

今回の人権コンサートのテーマは、「生きていること 生きていくこと」です。音楽を通して、BLOWSの皆さんから、これから生きていく子供たちに大きなエールをいただきました。ありがとうございました

